

取付・施工説明書

品名 バイナルフェンスゲート各種



この度は、当店の商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
この商品を安全に正しく施工していただくため、この「取付・施工説明書」をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。

安全のために必ずお守りください

- ここに示した注意事項は安全に関する最も重要な内容です。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解して本文をお読みください。また、本取付・施工説明書に記載されている内容に反する施工やご使用をされた場合の保証は致しかねます。
- 商品の取付・施工については必ず本取付・施工説明書に従って行ってください。また、施工終了後、この取付・施工説明書を施主様にお渡しすると共に取扱方法およびメンテナンスについて十分ご説明ください。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。



注意

「軽傷を負う、または物的損害を生じるおそれがある」内容です。



してはいけない「禁止」の内容です。



必ず「実行」していただく内容です。

取付・施工上のご注意



警告

- 基礎は当社が指定する寸法以上にしてください。風の強い場所、積雪の多い地域や地盤の弱い場所での施工では、基礎寸法を大きくするなどの安全対策を行い、ポストの固定を確実に行ってください。転倒など事故の原因となります。
- 寒冷地においては、都道府県が定める各地域の凍結深度をご確認のうえ、基礎コンクリートの深さを、凍結深度よりも深い位置まで掘り下げて設置してください。
- モルタルやコンクリートに、凍結防止剤、減水促進材や海砂を使用しないでください。塩分が多量に含まれているので腐食の原因となります。コンクリートは、製品に記載されている配合率や注意事項に従ってください。養生期間(4~7日)は十分に確保し、養生期間中は重量物を載せたり、振動させたり、物を立てかけたりはしないでください。



注意

- 組み立ての際には設置場所に障害物などがいないか確認してください。取付・施工完了後にゆりみがないか再点検し、施工の汚れを取り除いてください。
- この商品は一般住宅地用です。それ以外の場所には設置しないでください。
- 火気の近くや高温になる場所に施工しないでください。商品の変形や火災の原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液やモルタルやコンクリートが、工事中に商品に付着しないように注意してください。付着した場合は、すみやかに洗浄してください。抽出液は強アルカリ性で、染みやムラなどの外観不良の原因になります。
- 事前に設置場所を確認し、ポストとゲートの位置関係を調整してから施工してください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施工上使用する場合には、商品と直接触れないようにしていただくか、接触部分を十分に養生処理してください。
- 腐食成分(塩素イオンなど)を多く含んでいる輸入木材の併用は避けてください。もし使用される場合は、接触する部分の木材に塗装するなどの処理を行ってください。
- 商品を使用目的と異なる改造や変更をされた場合には、保証の対象外となります。
- 商品を揺すったり、寄りかかったり、上へのぼったり、ぶらさがったりしないでください。破損の原因となります。

部品の確認

※ゲート本体、ポスト(別売)、キャップは購入時に選択したものが入っています。
 ※部材の数量は、それぞれの基本セット分の数量です。

| No | 名称 | 数量 |
|----|---------------|------|
| 1 | ヒンジ(ビス付) | 2 |
| 2 | ラッチ、ラッチ棒(ビス付) | 1セット |

①



②



※シングルゲートの場合、ラッチ受け用アルミニウム製ビス受け材×1個付属
 ※ダブルゲートの場合は、ラッチ、ラッチ棒1セットに代わりドロップロッド1セット付属

施工例 (カントリーピケットフェンス1ゲート)

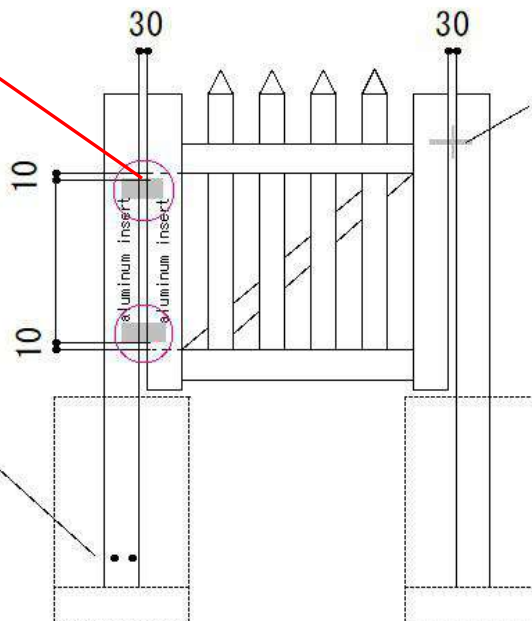


基本寸法 (例:カントリーピケットフェンス1ゲートM)



吊元ポスト ゲート

ヒンジはゲートの柱に挿入されているアルミニウム製ビス受け材を取り付け位置にスライドさせてビスで固定してください



ラッチおよびラッチ棒はアルミニウム製ビス受け材をスライドまたは挿入してビスで確実に固定すること

※プレス(筋交い)面が家側(内側)になります

ドリルビスを前後に打ち込みアルミ形材を固定します

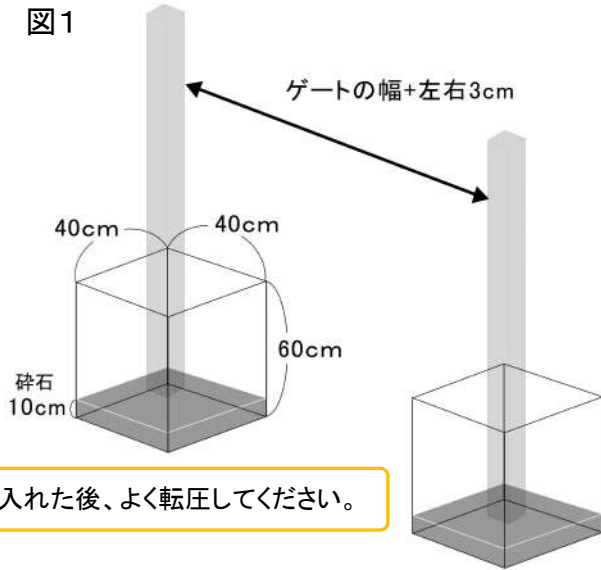
ご用意いただくと便利な道具

| | | | |
|------------|--|-------|--|
| インパクトドライバー | | ゴムボンド | |
|------------|--|-------|--|

設置方法

＜＜地中根入れで設置する場合＞＞

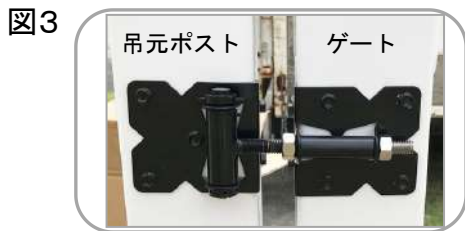
1. 設置場所を確認し、穴を掘り碎石を入れます



碎石を入れた後、よく転圧してください。

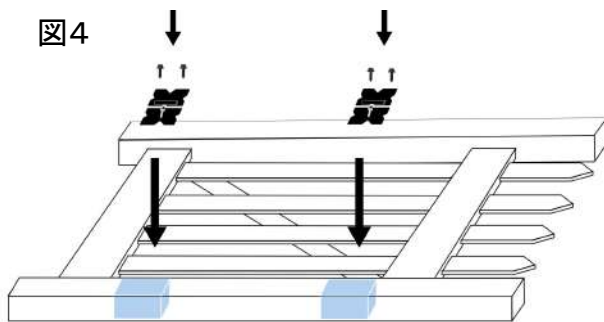
3. ゲートにヒンジを取り付けます

図3のように、ナット側をゲートに取り付けます。



⚠ 注意

ヒンジを取り付ける柱の中に、アルミニウム製ビス受け材が挿入されていますので、基本寸法図を参考に取付位置にスライドさせ、付属のビスで取り付けてください。



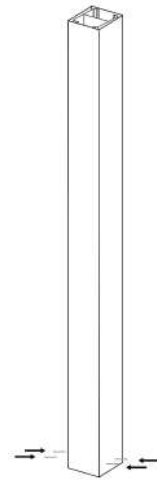
⚠ 注意

事前に設置場所を確認し、ポストとゲートの位置関係を確認してから施工してください。

寒冷地においては、各地域の凍結深度をご確認の上、基礎コンクリートの深さを凍結深度よりも深い位置まで掘り下げて設置してください。

2. 吊元ポストにアルミニウム芯材を挿入し、ビスで固定した後、各ポストをモルタルで固定します

図2

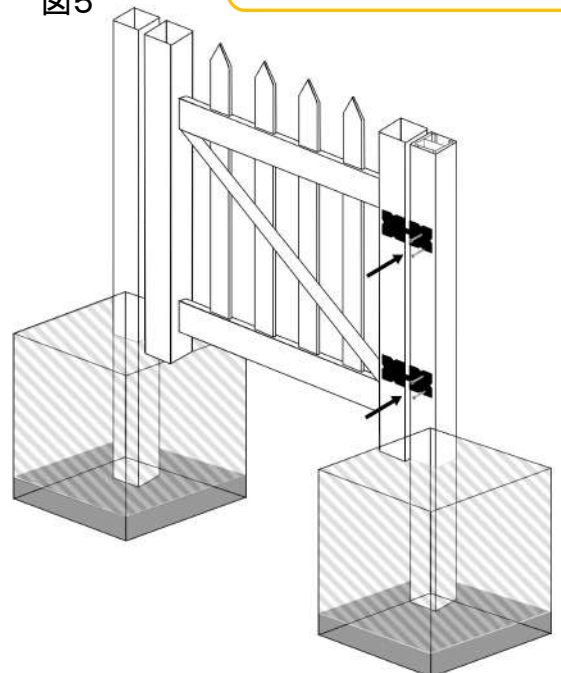


4. ゲートを吊元ポストに固定します
付属のビスで吊元ポストにヒンジを固定します。

⚠ 注意

ポストが完全に固定されたから、取付位置をよく確認しビスを打ち込んでください。

図5



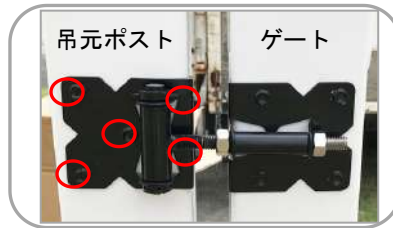
<<コンクリート土間・擁壁・ブロック上に設置する場合>>

1. ゲートを取り付ける吊元ポストにヒンジを取り付けます
付属のビスからボルトナットに変更し、図6のように回転軸側を吊元ポストに取り付けます。

！ 実行

M6X16ステンレスボルトナット
(10セット)(市販)をご用意ください。

図6



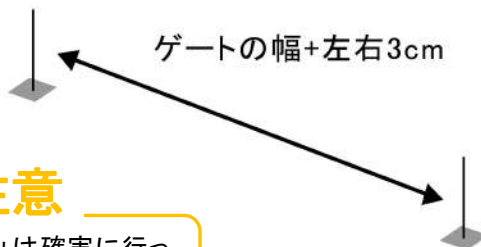
！ 注意

6mmドリルの刃を使用し、あらかじめヒンジの取り付け位置に下穴を空け、ボルトナットで固定してください。

2. ポストの位置にアンカーを打ち込みます

擁壁側面から5cm鉄筋かぶり厚を確保し、アンカー(市販)を各ポストの中心位置に1~2本打ち込みます。

図7



！ 注意

アンカーの打ち込みは確実に行ってください。転倒など事故の原因となります。

！ 注意

事前に設置場所を確認し、ポストとゲートの位置関係を確認してから施工してください。

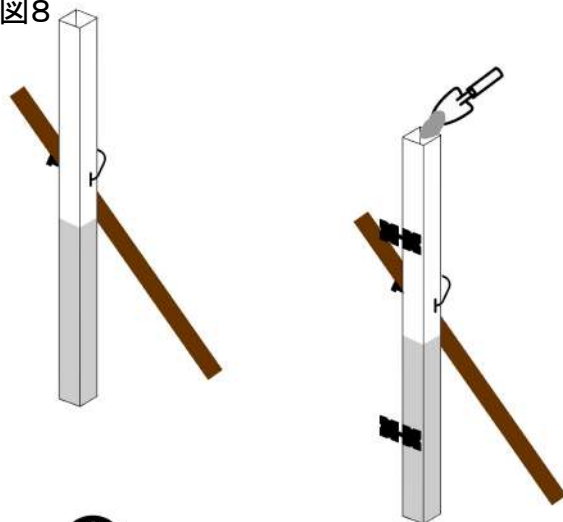
！ 実行

ポストを設置するコンクリート擁壁面をグラインダーなどを使用して表面を荒らし、ポストに挿入するモルタルとの接着を確実にしてください。また、冬期や養生期間中のフェンスの揺れによる接着不良事故を防ぐため、早強ボルトランドセメントを使用してください。

3. ポストを固定します

ポストの中にモルタルを投入します。

図8



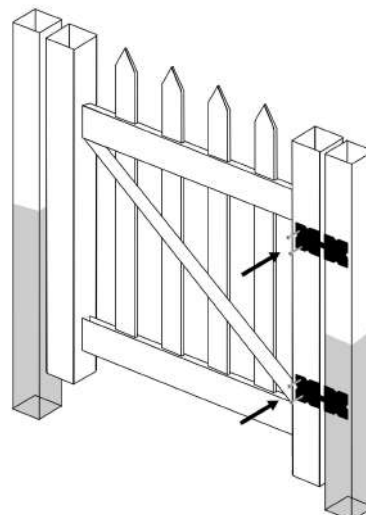
！ 実行

ゲートポストに挿入するモルタルの高さはポストの高さ半分程度としてください。

4. ゲートを取り付けます

ポストが完全に固定されてから、ポストに取り付けたヒンジに付属のビスを使用しゲートを取り付けます。

図9



！ 注意

ゲートの高さを吊元のポストに合わせて上側のヒンジの穴の位置にドリルで穴をあけます。

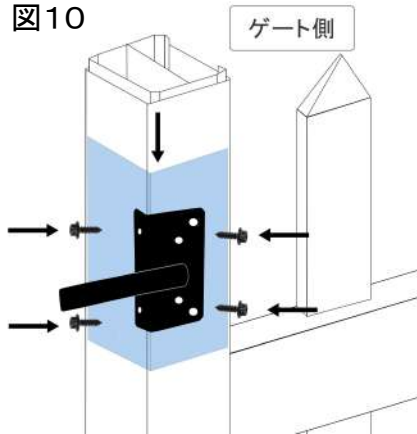
ヒンジのナットを外してヒンジをばらし、ゲートに挿入されているアルミニウム製ビス受け材の位置をあわせてゲート側のヒンジ部品を付属のビスを使用して取り付けます。

ゲートに取り付けた上側のヒンジを元通り組み立て吊元のポストにゲートを取り付けます。続いて下側のヒンジも付属のビスを使用してゲートに取り付けます。

5. ラッチ棒を取り付けます

ラッチ棒はゲートに取り付けます。

図10



！ 実行

ゲート及びポストに下穴を空けて、付属のアルミニウム製ビス受け材を挿入し、位置をよく確認してから固定してください。

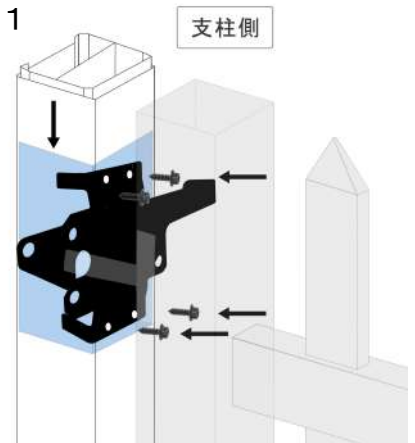
！ 注意

先にゲートの水平・左右の隙間を確認してから、ラッチ棒がラッチに収まる位置に取り付けてください。

6. ラッチ受けを取り付けます

ラッチ受けはポストに取り付けます。

図11



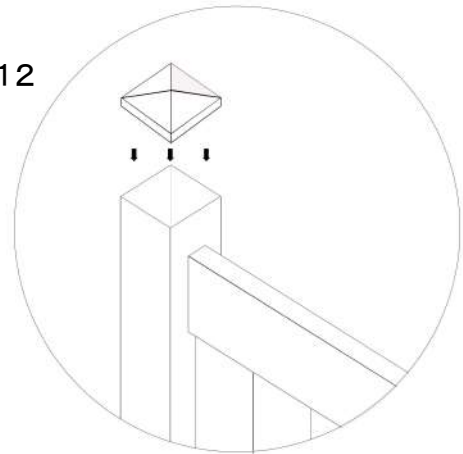
7. キャップを取り付けます

キャップ内側の側面に、適量の塩ビ用ボンド(市販)を塗り、ポストに固定します。

！ 注意

ボンドを多量に塗りすぎると、垂れてくる場合がありますので、ご注意ください。

図12



商品の仕様について

- ◆商品改良のため、予告なしに仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ◆紫外線の影響により、使用中に白化、変色する場合があります。

商品のメンテナンス方法

◆日常のメンテナンス

汚れが少ない場合は、水に濡らした毛先の柔らかい布やタオルなどで拭いた後、乾いた布で水分を拭き取ってください。

また、汚れがひどい場合には、中性洗剤を水で薄めたものを使用し、必ず洗剤が残らないように水洗いをして、乾いた布で水分を拭き取ってください。(シンナー等の溶剤は使用しないでください。)



廃棄について

- ◆現場で発生しました残材等につきましては、各地域の条例等に当たって、正しく処分してください。



| | |
|-------|---|
| 輸入販売元 | 株式会社アーバーライフ 〒521-1136 滋賀県彦根市新海浜1-9-2 ☎ 0749-47-3635 fax 0749-49-2199 https://www.arbor-life.com/ |
|-------|---|